

官民による若手研究者発掘支援事業
(社会実装目的型の医療機器創出支援プロジェクト)
令和6年度終了課題 事後評価結果

1. 研究開発課題名：近赤外ハイパースペクトラルイメージングによる腸管神経叢の非染色可視化システムの開発
2. 研究開発代表者氏名（所属）：高松 利寛（産業技術総合研究所）

【評価（公開）】

腸管神経叢を可視化する NIR-HSI 硬性鏡システムの開発を計画通り実施した。開発サポート機関の支援を受けてピッチへの参加やニーズヒアリングを受けることにより研究者として事業化に向けた意識を高めたことや事業化に向けた解像度を上げたことを評価する。

以上